

## 施策評価調書

### 1 施策の概要

(1)	施策名	コミュニティ活動の充実								
(2)	総合計画の体系	第	2	章	市民自治が育む自立のまちづくり					
		第	1	節	多様なコミュニティ活動の充実による住みよいまちづくり					
		第	10	細節	コミュニティ活動の充実					
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額		27年度決算見込額		28年度予算額		
		事業費(A)		77,319		72,880		69,000		
		従事職員数		5.78 人		5.72 人		5.48 人		
		所要人件費(B)		45,936		47,776		44,773		
		総事業費(A+B)		123,255		120,656		113,773		
		財源内訳	収入	国庫支出金	0		0		0	
				府支出金	0		0		0	
				その他	2,200		1,804		2,473	
			市負担	地方債	0		0		0	
				その他	3,000		2,961		4,000	
一般財源	118,055			115,891		107,300				

### 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	ボランティア団体数(任意団体)及びNPO法人数(大阪府登録法人数)の合計	目標値 (単位:団体)	348.00	355.00	367.00
		実績値 (単位:団体)	355.00	367.00	/
目標値の積算方法	数値設定は困難なため実績値とする	達成度(%)	102.0	103.4	/
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
目標値の積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	/

### 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

市民公益活動事業において、市民公益活動の活性化のため、市民公益活動センターのさらなる利用促進が課題となり、また、市民公益活動団体に対する具体的な支援策について、今後さらに整備、検討していく必要があります。吹田まつり補助事業においては、今後の企業協賛金のあり方、実行委員会事務局の運営について課題があります。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	市民公益活動センター事業	市民自治推進室	00206	全部	大	20	16	16	20	18	90	継続
2	自治会活動関係事業	市民自治推進室	00200	全部	大	16	14	18	18	16	82	継続
3	市民公益活動促進補助事業	市民自治推進室	00202	全部	大	16	18	16	18	16	84	継続
4	市民公益活動促進事業	市民自治推進室	00201	全部	中	16	14	16	20	16	82	継続
5	吹田まつり補助事業	シティプロモーション推進室	00239	全部	大	12	18	14	18	12	74	継続
6	市民活動災害保障保険事業	市民自治推進室	00204	全部	中	16	18	18	18	12	82	継続
7	市民活動災害見舞金支給事業	市民自治推進室	00205	全部	中	12	16	18	16	16	78	継続
8	吹田ボランティアフェスティバル事業	市民自治推進室	00203	全部	中	12	12	14	14	14	66	継続
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		市民との協働を推進するため、市民活動を推進し、地域コミュニティ活動の充実を図ることができる事業を優先しました。										